

21 読みとり ①

年	
くみ	
名前	

1 つぎの文しよを讀んで答えましよう。

いねのなえをかんさ
つしました。田うえを
したころのようすとく
らべて、せがすこしの
びていました。いねの
はも長くなり、かぶも
田うえのころは二本か
三本ぐらいたったの
が、九本になっていま
した。いねは一か月で
ずいぶん大きくなりま
した。色もかわって、
こいきみどり色になっ
ていました。
このように、草かりな
ってきたのは、草かり
をしたたり、すりやひ
りよをまくのほです。
からだそうは、すくす
りをまくのは、すくす
くをまくのほです。ま
た、ひりよは、いねに
元気をあたえたいま
す。うさせるのだそ
うで

① 田うえのころとくらべ
て、いねのなえはどのよ
うにかわっていましたか。

せ ↓
すこしのびてい
た。

は ↓
長くなっていた。

か ↓
九本になっていた。

色 ↓
こいきみどり色
になっていた。

② なぜ、このようにそだ
ったのですか。したこと
を二つ書
きましよう。

草かり
くすりやひりよをまく

③ ひりよをまくのはど
うしてですか。

いねに元気をあたえて
せいちようさせるた
め。

21 読みとり ②

年	
くみ	
名前	

2 つぎの文しようを讀んで答えましよう。

キツネのコンタはひとりぼっちでした。森の中をとぼとぼとさみしそうに歩いていました。 とつぜん風がごーっとふいてきました。コンタは思わず目をとじました。風がやんで、コンタがゆっくり目をあけると、目の前にはきれいな花ばたけが広がっていました。と、見たことのあるキツネの子が、コンタにおかって大きく手をふっていました。「こっちにおいでよ。」

(ぼくのことをよんでるの。) コンタはうれしくなって、走り出しました。

① コンタが、どのように歩いているかがわかることばを二つ見つけて書きましよう。

とぼとぼと
さみしそうに

② の中にあてはまることばを見つけて○をつけましよう。

- () だから
- (○) すると
- () また

③ キツネの子がいったことばを書きましよう。

「こっちにおいでよ。」
